

Forest通信 令和2年 4

No.374

林野庁 関東森林管理局 高尾森林ふれあい推進センター



高尾山のいきものたち

キビタキ

(ヒタキ科)



森の中で黄色が鮮やかに見える鳥。キビタキのオスは、喉の辺りが橙黄色で、腹部と腰は黄色をしている。

4～5月頃に日本にやってくる渡り鳥で、平地から山地の樹林帯、特に、若葉の頃から昆虫がたくさん発生する広葉樹の多い森で繁殖活動をする。雛を育てるため、縄張りをもち、樹洞や樹木の裂け目などに巣を作り、木の葉の表面にいる昆虫やクモ類、さらに空中を飛び昆虫を捕まえる。秋には木の実で栄養をつけて南に渡っていく。キビタキは縄張りを主張するために「ピィシュリ、ピィ、ピピリ」などと複雑な音の組み合わせでさえずる。高尾山でもこのさえずりが聞こえ、それは多くの生き物を育む豊かな森が残っているからだ。

(写真・文 森林インストラクター 藤原 裕二)



NO.53

ヤマグワ
(クワ科)

全国に分布する落葉性の高木で大きいものは15mに達するものもあります。樹皮は灰色を帯びています。クワはカイコの餌として古来重要な作物で、葉は薄く艶のある黄緑色で形はハート形に近い楕円形をしており、果実は熟すと赤黒くなり甘くて美味しく果樹としても利用されています。

名前の由来は、カイコが食う葉「食葉(クウハ)」や「蚕葉(コハ)」が転訛したものなどいくつかの説があります。

クワの木質はかなり硬く、辺材は淡黄白色で、心材は黄褐色。磨くと深い黄色を呈して美しく、建築装飾材では床柱、床(とこ)まわり、茶筌ちやだんす、長火ながひ

鉢ばちなどの高級和家具や盆、碁筌ごつなどの材料として珍重使用されてきました。特に良材とされるのが、伊豆諸島で産出される「島桑」で、国産材の中では最高級材に属すといわれています。(皿)



ヤマグワの実



碁筌(碁石を入れる器)



材面

令和2年度森林ふれあい推進事業決定

令和2年度森林ふれあい推進事業の実施にあたり、関東森林管理局長と協定を締結しイベントを開催していただく4団体とイベント内容を次の通り決定致しました。参加ご希望の方は各実施団体宛に直接お申し込みください。
また、高尾森林ふれあい推進センターHPの募集要項も併せてご覧ください。

令和2年度森林ふれあい推進事業イベント実施団体実施計画表

1. 森林インストラクター東京会 会長 斉藤 幸雄

イベント名	実施月日	申込期限	募集定員
①「春の香りに誘われて」スマレヤニリンソウがひっそり咲く日影沢・いろは <small>開催中止</small>	4/16(木)	4/2(木)	30名
②陣馬・景信・高尾の三山踏破	5/13(水)	4/29(水)	30名(健脚向き)
③セッコクと初夏の草花を訪ねて	5/29(金)	5/15(金)	30名
④栗信山・小仏城山を訪ねて相模湖へ ～初夏の涼風と若葉の豊收を求めて爽やかハイキング～	6/5(金)	5/22(金)	30名(健脚向き)
⑤高尾山 初夏の親子自然観察会	6/7(日)	5/23(土)	50名(親子)
⑥爽快!初夏の奥高尾 静寂の林道ハイキング	6/28(日)	6/13(土)	30名(健脚向き)
⑦もう1つの高尾・南高尾山稜を訪ねる	7/9(木)	6/25(木)	30名(健脚向き)
⑧小下沢の溪流ジャブジャブ歩き	7/11(土)	6/27(土)	30名(親子)
⑨大垂水峠から♪秋の花を探そう*爽やかハイキング	9/18(金)	9/4(金)	30名
⑩高尾山 樹木ウォッチング&ハイキング	10/16(金)	10/2(金)	30名
⑪高尾山 秋の親子自然観察会	10/18(日)	10/3(土)	50名(親子)
⑫高尾山の寺社林を歩いて四国遍路を体感～八十八大師・空海像巡り～	11/10(火)	10/27(火)	30名(健脚向き)
⑬高尾山紅葉ハイキング ～モミジの紅葉とブナの黄葉を鑑賞～	11/24(火)	11/10(火)	30名
⑭奥高尾 初冬の眺望を楽しむハイキング	12/2(水)	11/18(水)	30名(健脚向き)
⑮氷の華「シモバシラ」と富士山の展望を楽しむハイキング	1/7(木)	12/24(木)	30名
⑯相模湖から小仏城山を経て高尾山頂へハイキング	1/15(金)	1/4(月)	30名(健脚向き)
⑰魅力満載・冬の高尾山を歩く	2/4(木)	1/21(木)	30名
⑱春の健康ハイキング～北高尾の森で春を探そう～	3/11(木)	2/25(木)	30名(健脚向き)
⑲高尾山 春の親子自然観察会	3/14(日)	2/27(土)	50名(親子)
⑳カタクリ・シュンラン・ペニシダレザクラを訪ねる春風ハイキング	3/26(金)	3/12(金)	30名
特別企画 国民の祝日「山の日」まるごと!高尾山GREEN CLEAN作戦 ①琵琶滝コース ②稲荷山コース ③カツラ林コース	8/10(月)祝	7/27(月)	各コース30名
【申込方法】 申し込みは各イベントごとをお願いします。 「イベント名」「住所」「氏名(ふりがな)」「年齢」「性別」「電話番号と緊急連絡先(電話番号)」をご記入の上 往復はがき:〒193-0844 東京都八王子市高尾町2438-1 高尾森林ふれあい推進センター宛 メール:募集チラシに掲載されているメールアドレスに送信 (イベントごとにアドレスが違います。) 募集チラシは高尾森林ふれあい推進センターHPからもご覧になれます。 http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/takao/index.html			

2. 特定非営利活動法人 森とでんえん倶楽部 理事長 横山信明

イベント名	実施月日	申込期限	募集定員
①魚取りと植物・生き物観察教室Ⅰ	8/8(土)	7/3(金)	50名(小学生25名・保護者25名)
②魚取りと植物・生き物観察教室Ⅱ	8/9(日)	7/3(金)	50名(小学生25名・保護者25名)
③草木染と花炭体験教室	9/27(日)	8/28(金)	30名(小学生15名・保護者15名)
④ハイキングとクラフト体験教室	11/8(日)	10/9(金)	30名(小学生15名・保護者15名)
【申込方法】メール・FAX・郵便で、 ① 参加者全員の氏名(ふりがな)・年齢・性別・学校名(未就学児の参加はご遠慮ください) ② 代表者の住所・電話番号(携帯・自宅・FAX)メールアドレスを記入の上、以下にお申し込み下さい。 (応募者多数の場合は抽選となります。) 〒169-0074 東京都新宿区北新宿1-7-20 フジ国際語学院内 NPO法人 森とでんえん倶楽部「イベント番号〇〇係」宛 電話:03-3366-1233 FAX:03-5338-9692 moritodenen@live.jp ※〇〇係には上記表のイベント名を明記してください。 ※募集締切後にお送りします資料をご覧戴き、参加費をお振込戴きますと参加が決定致します。			

3. 特定非営利活動法人 森と人のネットワーク 理事長 田中久男

イベント名	実施月日	申込期限	募集定員
①自然観察会(I)	5/30(土)	5/17(日)	40名
②自然観察会(II)	7/5(日)	6/21(日)	40名
③自然観察会(III)	9/6(日)	8/23(日)	40名
④自然観察会(IV)	10/25(日)	10/11(日)	40名

【申込方法】 メールで、上記表のイベント名「高尾自然観察会(○)希望」と明記の上
 ① 参加者全員の住所・氏名(ふりがな)・年齢(保険加入のため)
 ② 代表者の連絡先(携帯・自宅)・メールアドレスを記入の上、以下にお申し込み下さい。
 先着順の受付させていただきます。応募者が定員となり次第、締め切り前でも受付を終了いたします。
申込メールアドレス: morijin.network@gmail.com

4. 高尾パークボランティア会 代表 満部 浩一

イベント名	実施月日	申込期限	募集定員
①昆虫探偵団 オトシブミの不思議 開催中止	5/24(日)	5/7(木)	35名(小学生とその保護者)
②高尾山の新七不思議巡り	7/12(日)	6/21(日)	40名(中高生含む一般)
③秋の高尾山 クイズウォーク	9/26(土)	9/10(木)	50名(一般)
④夜の高尾山でムササビ探し	11/7(土)	10/15(金)	30名(小学3年生以上と保護者)
⑤初めての野鳥観察	1/21(木)	12/25(金)	30名(一般)
⑥花のハイキング	3/25(木)	3/10(水)	40名(一般)

【申込方法】 往復はがきに返信用宛名を明記の上
 ① 参加者全員の氏名(ふりがな)・年齢・性別
 ② 代表者の住所・電話番号(携帯・自宅)・メールアドレスを記入の上、以下にお申し込み下さい。
 ※ 応募者多数の場合は抽選となります。未就学児の参加はご遠慮ください。
 〒193-0844 東京都八王子市高尾町2176 東京都高尾ビジターセンター内 「○○係」宛
 ※ 「○○係」には上記表のイベント名を明記してください。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、イベントが中止となる場合があります。ご了承ください。



職員紹介

4月1日付けで当センターへ配属となりました職員を紹介します



池田修（所長）



岩下祐子（専門官）



枝澤修（行政専門員）

3人の仲間が高尾の森にやってきた。栃木県生まれのボス猿（池田所長）、東京都青梅市生まれの野リス（岩下専門官）、埼玉県新座市生まれの飼育員（枝澤 行政専門員）。ボス猿の暴走、やんちゃな野リス、おっとり飼育員が、高尾の森で皆さんと探検を始めます。どうぞよろしくをお願いします。（池）



ムラサキケマン



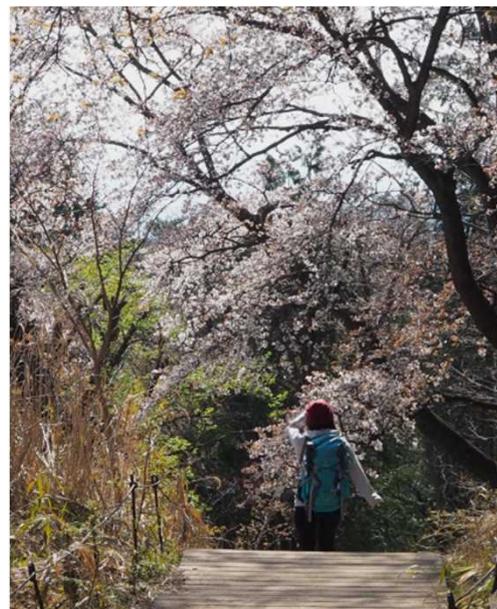
イヌブナ



ミヤマシキミ（雌花）



ヤブレガサ



外出自粛の中、せめて登山の雰囲気だけでもお伝えできればと思い、花や新葉を載せました。

編集後記

新型コロナウイルス感染症対策のため、センターイベントや協定イベントが中止になる場合があります。ホームページでも紹介しますのでご確認ください。

イカリソウの花



Forest通信 NO.374

発行：林野庁関東森林管理局
高尾森林ふれあい推進センター



ご意見・ご要望・イベントのお申込み・お問い合わせ先
高尾森林ふれあい推進センター

〒193-0844 東京都八王子市高尾町2438-1

TEL 050-3160-6040 FAX 042-663-7229

<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/takao/index.html>